

Midas IO Updater - V1.1-rel14

これは、Midas PRO Series のコンソールを必要することなく、Midas IO ユニットのファームウェアを更新するための新しいアプリケーションです。

アップデーターは、以下のユニットで機能します：

- DL151/2/3/4/5
- DL231 (Mic Splitter)
- DL251/2
- DL351
- DL431 (Mic Splitter)
- DL451

インストールの手順

1. Windows 7/8 または Windows 10 (64 ビット) のコンピュータで ZIP ファイルをダウンロードしてください。
2. ZIP ファイルを解凍して頂き、インストーラー (setup-v1.1-rel14.exe) を実行して、画面上の指示に従ってください。
3. 再配布可能な Microsoft Visual C++ 2012 (x86) のインストールに同意してください。
(もし表示されたならば)
4. スタートメニュー (Windows 7) からアプリケーション・アイコンをダブルクリックして、アプリケーションを起動してください。
5. オプション: Windows 8 でアプリケーションのリストから Midas IO Updater を選んで、それをダッシュボードに置く事は今後役に立つ場合があります。

PC の最小仕様

- Windows 7 / 8 (64 bit) 又は Windows 10 (64 bit) の PC
- 4GB RAM
- 4GB HDD 以上の空き容量
- 1GB Ethernet port

PC の設定:

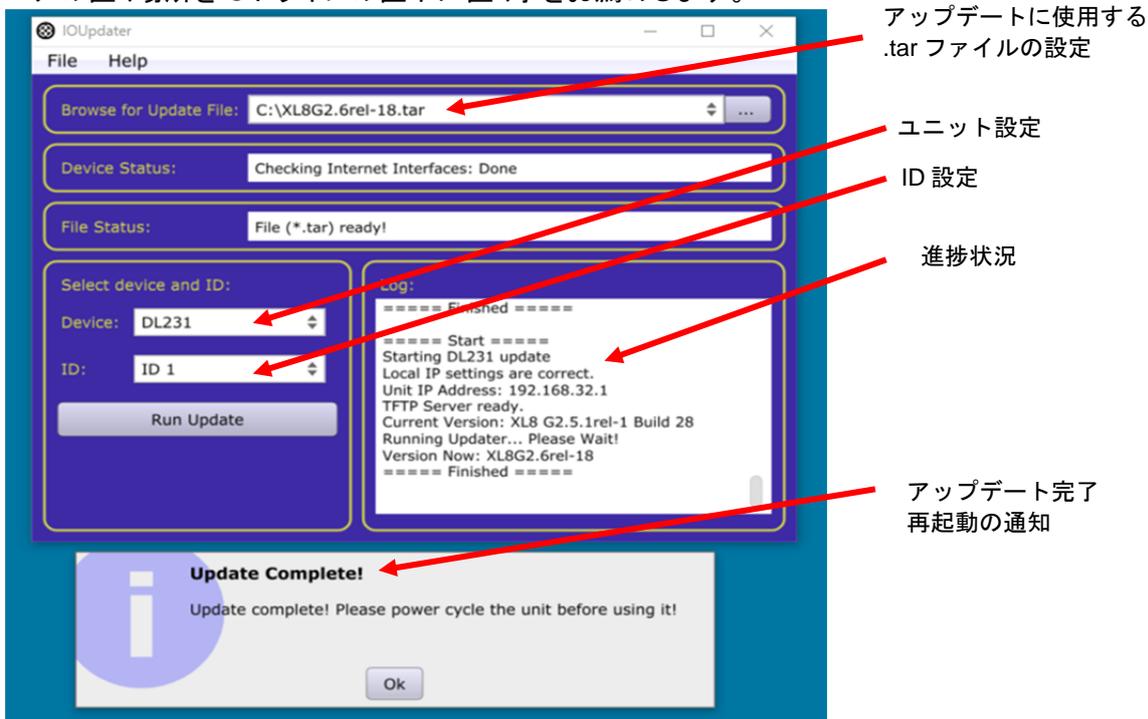
1. PC のネットワーク・アダプターに、IP アドレス=192.168.20.3、Subnet mask=255.255.0.0 に設定してください。
2. 必要とするコンソールのファームウェア(.tar ファイル)のバージョンを再確認し、必要に応じて Web Site からダウンロードしてください。

General Operation:

1. IO ユニットに接続されている AES50 とイーサネットを切り離してください。
2. 先に述べたように PC ネットワーク・アダプターの設定を行ってください。
3. PC ネットワーク・ポートと IO ユニットの Ethernet Control port を接続してください。
4. IO ユニートを起動してください。
5. IO Updater アプリケーションを起動してください。
6. アップデートしたい IO ユニートのファームウェア(.tar)をアップデーターの Browse 機能を使って選択してください。
7. アップデートする IO ユニートのモデル番号と ID 番号とアップデーター画面と統一させてください。
8. “Run”をクリックしてアップデートを開始してください。
9. 再接続又は、IO ユニートを再起動、アプリケーションの終了をする前に、アップデートが完了したことを必ず確認してください。(下記参照)

Please Note

- アップデートするコンソールのファームウェアを置くフォルダやルート・フォルダに日本語が使用されている場合は、アップdaterがそのフォルダを正しく見つけることが出来ない場合があります。ファームウェアの置く場所を Cドライブの直下に置く事をお薦めします。



- PC のファイアウォール、セキュリティソフトを無効にしてください。
- ファームウェアどんなコンソール・タイプでも使うことができます。(例えば:PRO2、PRO9、XL8)
- 常に最新版のファームウェアを使うことをお薦めします。
- M32 コンソールでは、G2.5 以上の DL15x ユニートを 48kHz で使用することが出来ます。
- DL15x ユニートは、ID=1 から 4 までに設定してアップデートしなければなりません。アップdaterを実行する前に、DL15x の ID 番号をこの範囲に設定してください。
- TFTP サーバーが実行されている PC 上では、Midas IO updater を実行することが出来ません。**
- IO ユニートを見つけることができなかった場合、ユニートを再起動するか、PC のアプリケーションを再起動してみてください。

ATTENTION:

アップdaterがどんな状況でも動作している間、アプリケーションを終了しないでください。アップデート中にユニート又は、PC との接続や電源が切られてしまった場合、書き込み中のファームウェアが破損してしまいます。その場合、完全リセットを行うため工場に戻す必要がある場合がありますので、十分に注意してください。